
平成22年2月期 会社説明資料

平成22年6月30日

株式会社 山陽百貨店



目次



1. 企業の概要		4. 営業の概況	
企業理念	1	トピックス(1)	10
当社の概要	2	トピックス(2)	11
株式の状況	3	トピックス(3)	12
株価の推移	4	トピックス(4)	13
連結子会社	5	トピックス(5)	14
2. 決算の概要		5. 経営方針	
平成22年2月期 連結決算の概要	6	SANYO倫理行動基準	15
連結キャッシュ・フローの状況	7	コンプライアンス経営	16
部門別売上高の状況(単体)	8	内部統制システム体系図	17
3. 業績予想		山陽百貨店のビジョン	18
平成22年2月期 連結業績予想	9		



1. 企業の概要



企業理念



山陽百貨店はお客さま第一の企業精神に則り、
ひとびとと地域の生活文化の向上に
貢献する企業を目指す。

当社の概要



- 社名 株式会社 山陽百貨店 (Sanyo Department Store Co.,Ltd.)
- 設立 1952年(昭和27年)2月1日
創業1953年(昭和28年)7月1日
- 本店 兵庫県姫路市南町1番地
- 代表者 代表取締役社長 高野 勝
- 資本金 405百万円
- 店舗 本店(兵庫県姫路市南町1番地)売場面積27,972㎡
郊外ショップ(福崎・龍野・広畑・網干・赤穂・和田山)
連絡所(豊岡)
- 従業員 253人(パートタイマーを除く就業人員)

株式の状況



- 発行可能株式総数 普通株式 200万株
- 発行済株式総数 普通株式 810,000株
- 単元株式数 100株
- 上場証券取引所 大阪証券取引所（JASDAQ市場）証券コード:8257
- 株主名簿管理人 住友信託銀行株式会社
- 公告方法 当社のホームページに掲載する。
(<http://www.sanyo-dp.co.jp/densikoukoku.html>)
- 株主優待制度 毎年2月末日現在の株主に、所有株式数に応じて優待割引券および優待飲食券を年1回贈呈する。

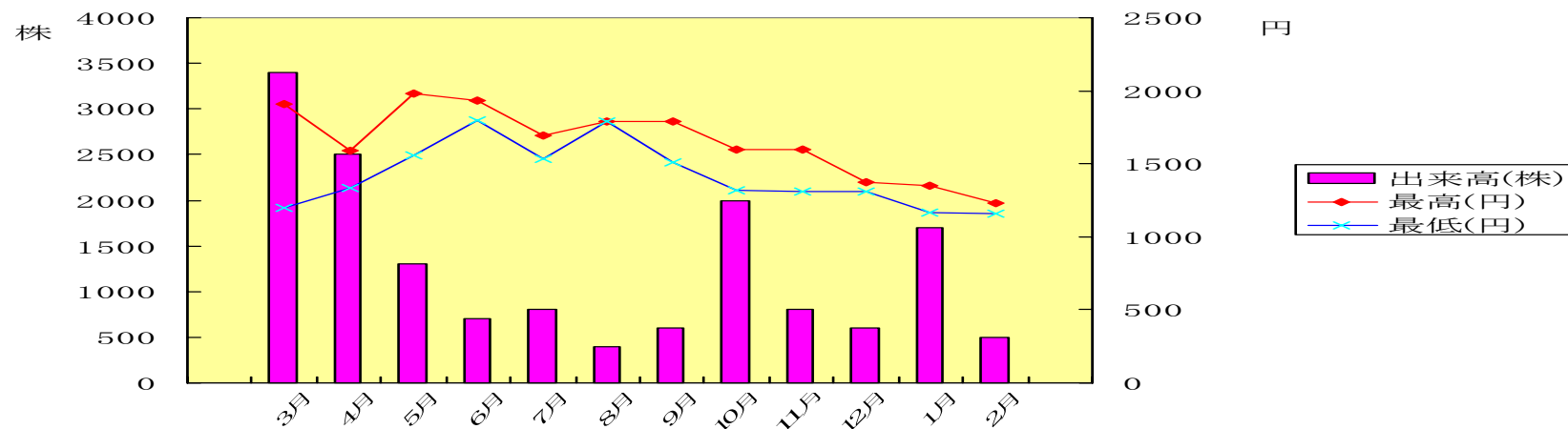


株価の推移



株価の推移(当会計期間における月別最高・最低株価と月別出来高)

月別	H21年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H22年 1月	2月
最高 (円)	1,911	1,590	1,979	1,930	1,690	1,790	1,790	1,600	1,599	1,370	1,350	1,230
最低 (円)	1,196	1,330	1,559	1,800	1,531	1,790	1,510	1,320	1,310	1,310	1,170	1,160
出来高 (株)	3,400	2,500	1,300	700	800	400	600	2,000	800	600	1,700	500



連結子会社



	(株)山陽友の会	山陽デリバリーサービス(株)
所在地	兵庫県姫路市	兵庫県姫路市
資本金(千円)	20,000	10,000
出資比率(%)	100	100
事業内容	割賦販売法による 前払式特定取引業	自動車運送業 及び付帯業務
決算期	2月	1月

※ 当社の子会社は上記の2社であり、いずれも連結対象としています。

2. 決算の概要



平成22年2月期 連結決算の概要



(単位:百万円)

	第79期 20/2	第80期 21/2	第81期 22/2	前年比	当初予想 (H21.10.8)	増減額
売上高	25,847	22,622	20,781	91.9%	20,342	439
経常利益	149	148	175	118.0%	24	151
当期純利益	△367	100	136	135.3%	16	120
1株当たり 当期純利益	(円) △456.49	(円) 125.17	(円) 169.39	135.3%	(円) 21.05	(円) 148.34

■ 百貨店業

- 消費者の低価格志向、節約志向の一層の高まり
- 利益率の高い商品の導入・開発
- 生活関連雑貨と食料品を中心としたMD強化

連結キャッシュ・フローの状況



(単位:百万円)

	第79期 20/2	第80期 21/2	第81期 22/2	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	674	333	422	88
投資活動による キャッシュ・フロー	580	△269	△115	153
財務活動による キャッシュ・フロー	△1270	△678	△261	416

主な増減要因

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前登記純利益176百万円、減価償却費366百万円、たな卸資産の減少185百万円等による収入に対し、仕入債務の減少93百万円、商品券の減少132百万円、前受金の減少159百万円等による支出によるもの

■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

百貨店の売場改装等の有形固定資産の取得による支出111百万円によるものであります。

■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

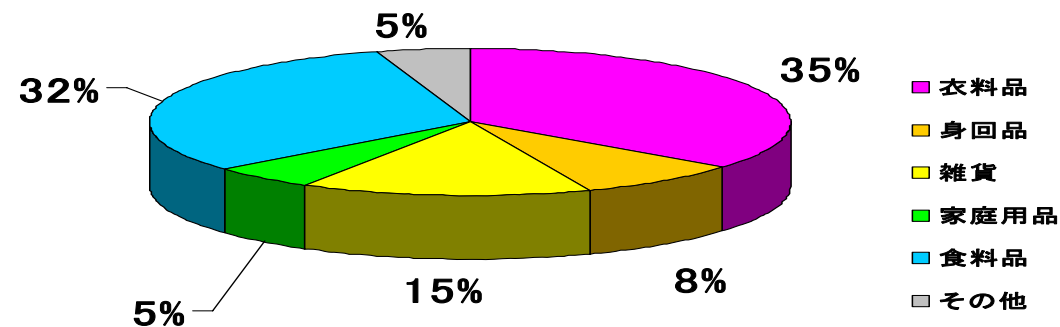
長期借入金の借入3,300百万円による収入に対し、短期借入金の純減1,700百万円及び長期借入金の返済1,785百万円による支出があったことによるもの

部門別売上高の状況(単体)



(単位:百万円)

	第79期 20/2	第80期 21/2	第81期 22/2	前年比
衣料品	9,531	8,607	7,382	85.8%
身回品	2,379	2,012	1,720	85.5%
雑貨	2,690	2,666	3,056	114.6%
家庭用品	1,467	1,407	1,057	75.2%
食料品	6,434	6,759	6,542	96.8%
その他	1,163	1,112	969	87.3%
計	23,667	22,565	20,731	91.9%



3. 業績予想



平成23年2月期 連結業績予想



(単位:百万円)

	第81期(中間) 21/8	第81期 22/2	第82期(中間) 22/8(予想)	前年比	第82期 23/2(予想)	前年比
売上高	10,143	20,781	9,630	95.0%	19,565	96.2%
経常利益	21	175	16	76.8%	59	34.0%
当期純利益	21	136	11	52.3%	33	24.6%

■ 百貨店業

- 高益率商材の導入・開発への取り組み
- 生活関連雑貨と食品を中心とした品揃えの充実
- 業務費のさらなる削減と効率的な運用

4. 営業の概況



トピックス(1)



姫路駅前の整備が進んでいきます。



**JR姫路駅前の整備事業が進んでいます。
当社を取り巻く環境も大きく変化するための
的確な情報収集に努め、アクセスの良い
百貨店の実現に取り組んでまいります。**

トピックス(2)



正面玄関前の店舗環境の整備



山陽電車姫路駅と直結している1階正面玄関前において、焼きたてベーカリーのショップ、“ローゲンマイヤー山陽姫路店”とスイーツや雑貨、物産催事等の販売スペースとして利用できる“イベントプラザ”を整備し、利便性の向上に 取り組みました。

トピックス(3)



雑貨関連売場の充実

生活雑貨関連のフロアを中心に、お客さまの生活シーンをご提案できる売場づくりに努めるとともに、買い回りのしやすい店舗体制の整備に取り組んでまいります。



トピックス(4)



食品フロアのリニューアル

賑わいをみせる食料品のフロアにおいて、和洋菓子、惣菜のゾーンを中心とした大幅なリニューアルが進行中です。新鮮で活気のある売場が山陽百貨店をリードしていきます。



トピックス(5)



姫路城下町まちづくり協議会の主催による“120分だけの播磨めっちゃうまランチ市”が(2009年8月9日、12月6日および2010年4月25日開催)当社南側通路一帯にて開催され、当社もまちづくり活動の一環として運営に協力いたしました。今後も地域の皆さまに愛される百貨店を目指してまいります。

5. 経営方針



SANYO倫理行動基準



倫理宣言

山陽は社会の価値ある企業としての役割を果たすため、常に倫理を重んじ、公正で誠実な企業活動を行っていく。

倫理行動基準

1. 法令遵守
2. 公正で健全な行動
3. 社会とのコミュニケーション
4. 人権の尊重
5. 良き企業市民としての行動
6. 地球環境への配慮
7. 役員・幹部社員の責務

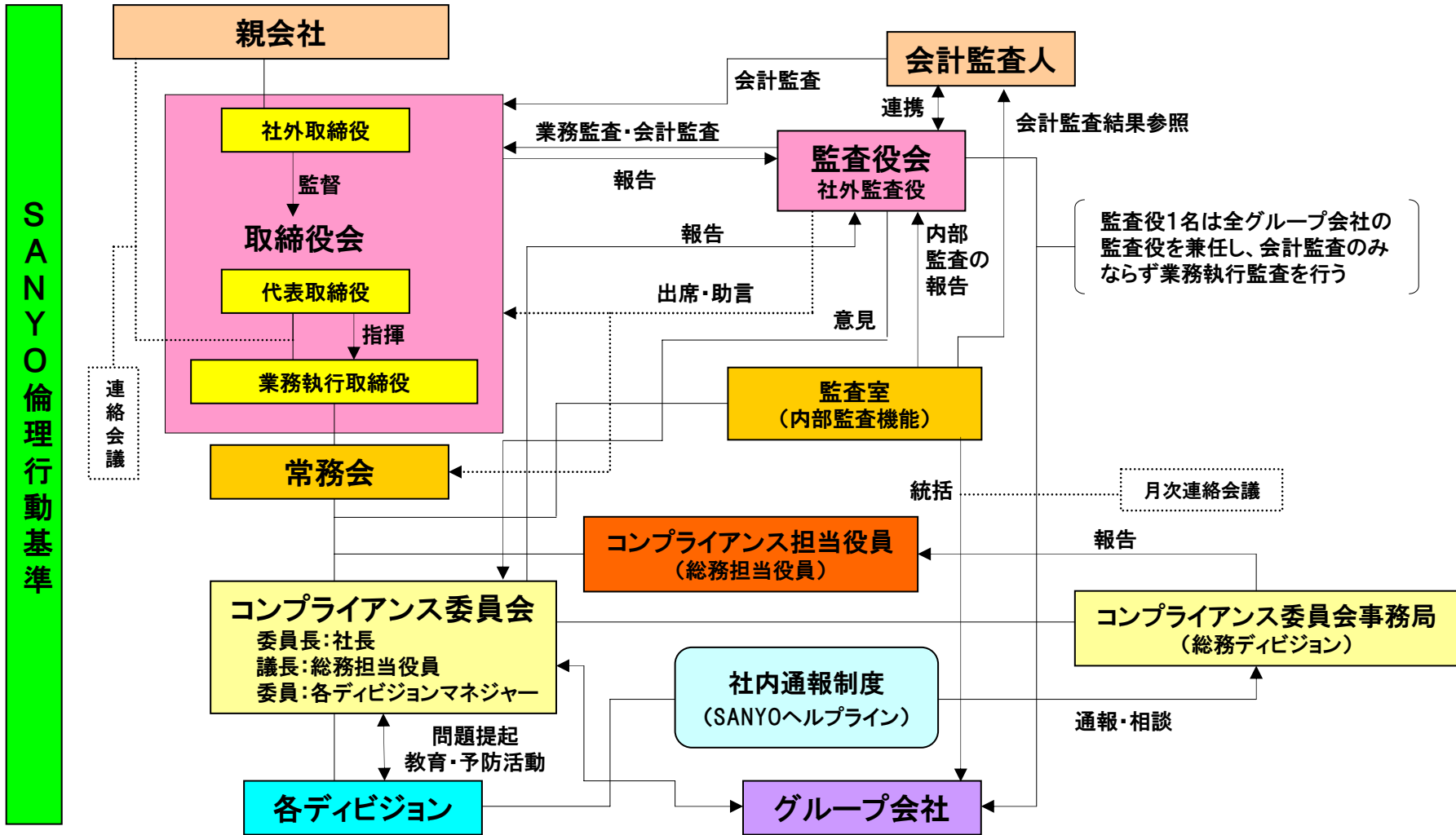
コンプライアンス経営



企業倫理の推進と継続性を保つため、役員をはじめとして全社で取り組まなければなりません。その前提として組織が計画、実行、チェック、是正がうまく機能する体制づくりが必要となってきます。

当社におきましては、3ヶ月に1回のペースで開催しておりますコンプライアンス委員会を核として強かに推進していきます。

内部統制システム体系図



SANYO 倫理行動基準

山陽百貨店のビジョン



- **〈日本一生き生きとした百貨店〉**を目指して以下のキーワードで取り組んでいきます。
 - ① 商品や売場づくりに**個性**がしっかり見える。
 - ② お客さまから見て**ゆとり**が感じられる。
 - ③ 職場毎に**全員が経営・運営に参加**できる仕組みができている。
 - ④ **公正な人事制度**と判りやすい評価の仕組みができている。
 - ⑤ 社員一人ひとりが**生きがい**をもって働ける仕組みができている。
 - ⑥ **清潔な職場と明るい笑顔**が永遠のスローガンになっている。

この資料に関するお問い合わせ

〒670-0912 兵庫県姫路市南町1番地
株式会社 山陽百貨店
総務ディビジョン

TEL (079)223-1231

FAX (079)223-5707

E-mail somu@sanyo-dp.co.jp

(注)この資料に記載された内容は、平成22年6月30日現在において当社が合理的と判断した計画に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される場合があります。また、業績等の見通しは様々な重要な要素により実際の業績と大きく異なることがありますので、これら業績見通しのみに全面的に依拠することは控えられますようお願いいたします。